



調査地点図 S=1/1000

ボーリング柱状図

調査名 江差町・上ノ国町学校給食センター改築基本構想策定委託業務

事業・工事名 (地質調査)

ボーリングNo. 000000000000

シートNo.

ボーリング名 No. 1	調査位置 北海道檜山郡江差町字砂川	緯度 北緯 0° 0'
発注機関 江差町・上ノ国町役場	調査期間 平成32年 8月 5日～平成32年 8月 7日	経度 東経 0° 0'
調査業者名 株式会社 建設コンサルタント	現代理人 場 蝦名 隆文	ボーリング責任者
電話 011-737-1111	試験錐機 YBM-05DA-2	ア八重撃琢
孔口標高 H= 14.03m	エンジン ヤンマーNF-110	ハンマ落下用具
総掘進長 18.50m	使用機種	ポンプ
	方位 北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配 鉛直 90°

標尺 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対稠密度	相対稠度	記述	孔内水位/測定月日	標準貫入試験		原位置試験	試験採取	室内試験	掘進月日
										10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量				
1	1.80	12.23	盛土	茶褐	緩い			火山灰の割合が多いが全体的に腐植土が多く混入し部分的に礫・玉石も多く混入するなど不均質に堆積	8	1.15	1-1	細分	8		
2	1.80	11.43	砂礫	褐	密			径10~50mmの角礫及び径100~250mm位の玉石を主体とし、礫・玉石間には粗粒の砂が隙間を埋め粗く不均一	8	1.45	1-1	細分	8		
3	0.50	10.93	火山灰	乳灰	緩い			細~中粒の火山灰主体で不均一に堆積	8	2.15	1-2	細分	8		
4	0.80	10.13	砂	暗灰	緩い			細粒均一な細砂の割合が多いが、所々でシルトを混入し部分的に細礫が点在するなど、全体的に不均質	8	2.45	1-3	細分	8		
5	0.50	9.63	砂	暗灰	緩い			含水率は6.30mまでは少ないが、以深は中位程度	8	2.95	1-4	細分	8		
6	3.40	6.23	シルト	暗灰	軟質			全体的にシルトの割合が多いが腐植土や礫が混入し不均質も粘性は全体的にやや強い	8	3.45	1-4	細分	8		
7	1.30	4.93	シルト	暗灰	密			全体的にシルトの割合が多いが腐植土や礫が混入し不均質も粘性は全体的にやや強い	8	7.15	1-5	細分	8		
8	0.70	4.23	礫混りシルト	暗灰	密			シルト主体も細砂及び径30~50mm位の玉石が多く混入し不均質で含水は中位	8	7.45	1-5	細分	8		
9	0.80	3.43	中砂	褐灰	中密			中砂の割合が多いが全体的に細砂を混在し、10.00m~11.50m間では腐植土層やシルト層の挟みが見られるなど不均質に堆積	8	8.15	1-6	細分	8		
10	1.80	1.63	礫混り砂	褐灰	密			中~粗粒の砂が混在する砂層に径5~10mm位の礫が全体の10%前後の割合で混入するため、粗く不均一に堆積し非常に硬く締まっている	8	8.45	1-6	細分	8		
11	1.90	0.73	泥岩	暗灰	密			含水率は13.50mまでは少なく、以深で中位程度	8	9.15	1-7	細分	8		
12	4.80	-4.47	泥岩	暗灰	密			全体的に風化が進んでおり、岩質は粒子が細かく均質に堆積しているが固結状態は弱く採取したコアは粘性が見られる	8	9.45	1-7	細分	8		
13	1.90	-6.37	泥岩	暗灰	密			密度は全ての深度で非常に硬く締まっている	8	12.15	1-8	細分	8		
14	1.70	-8.07	泥岩	暗灰	密				8	12.45	1-8	細分	8		
15	1.90	-9.97	泥岩	暗灰	密				8	13.15	1-8	細分	8		
16	1.90	-11.87	泥岩	暗灰	密				8	13.37	1-8	細分	8		
17	1.90	-13.77	泥岩	暗灰	密				8	14.15	1-8	細分	8		
18	1.90	-15.67	泥岩	暗灰	密				8	14.31	1-8	細分	8		
19	1.90	-17.57	泥岩	暗灰	密				8	15.15	1-8	細分	8		
20	1.90	-19.47	泥岩	暗灰	密				8	15.30	1-8	細分	8		
21	1.90	-21.37	泥岩	暗灰	密				8	16.15	1-8	細分	8		
22	1.90	-23.27	泥岩	暗灰	密				8	16.31	1-8	細分	8		
23	1.90	-25.17	泥岩	暗灰	密				8	17.15	1-8	細分	8		
24	1.90	-27.07	泥岩	暗灰	密				8	17.26	1-8	細分	8		
25	1.90	-28.97	泥岩	暗灰	密				8	18.15	1-8	細分	8		
26	1.90	-30.87	泥岩	暗灰	密				8	18.27	1-8	細分	8		

ボーリング柱状図

調査名 江差町・上ノ国町学校給食センター改築基本構想策定委託業務

事業・工事名 (地質調査)

ボーリングNo. 00000000000000

シートNo.

ボーリング名 No. 2	調査位置 北海道檜山郡江差町字砂川	緯度 北緯 0° 0'
発注機関 江差町・上ノ国町役場	調査期間 平成32年 8月 3日～平成32年 8月 5日	経度 東経 0° 0'
調査業者名 株式会社 建設コンサルタント 電話 011-737-1111	現代理人 場 蝦名 隆文 コ 鑑 定 者 ア 八重樫 琢	ボーリング グ 責任 者 八重樫 琢
孔口標高 H= 13.76m	使用機種 YBM-05DA-2 エンジン ヤンマーNF-110	ハンマー 落下用具 半自動落下
総掘進長 17.50m	方 向 北 0° 東 90° 西 270° 南 180°	ポンプ

標尺 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相對稠密度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験		原位置試験 深度 m	試験名 及び結果	試験料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
									10cm毎の 深 度 m	打撃回数 / 貫入量						
13.36	0.40	0.40	盛土	盛土	褐灰	緩い	細砂主体も礫・玉石が点在し不均一		0	1	1.15		2-1			
11.76	1.60	2.00	細砂	細砂	暗灰	緩い	全体的に細粒均一な細砂の割合が多く 混入物は見られないが、深度と共に 中砂の割合が増え不均一に堆積		1	1	1.45		2-1			
							中砂の割合が多いが全体的に細砂が 混在し、深度によつては細砂が主体に なるなど不均一		2	2	2.15		2-2			
							5.70m～6.30m間では有機質を帯び 腐植土層の存在も見られるが量は 少なく比較的均質に堆積しており、 深度と共に硬く締まっている 含水は-5.30m～-5.70m間は中位程度 以下では少ない		3	3	3.15		2-2			
									4	4	4.15					
									5	5	4.45					
									6	6	5.15					
									7	7	5.45					
									8	8	6.15					
									9	9	6.45					
									10	10	7.15					
									11	11	7.45					
									12	12	8.15					
									13	13	8.45					
									14	14	9.15					
									15	15	9.45					
									16	16	10.15					
									17	17	10.45					
									18	18	11.15					
									19	19	11.45					
									20	20	12.15					
									21	21	12.40					
									22	22	13.15					
									23	23	13.27					
									24	24	14.15					
									25	25	14.32					
									26	26	15.15					
									27	27	15.30					
									28	28	16.15					
									29	29	16.25					
									30	30	17.15					
									31	31	17.28					

